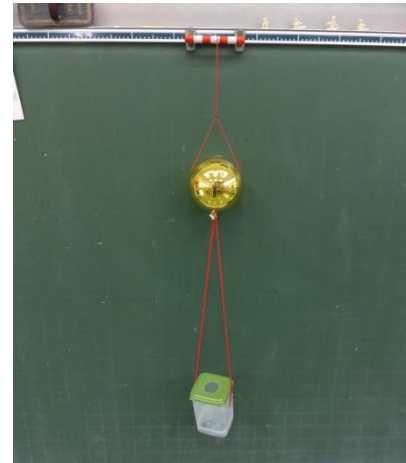





- 1 対象となる幼児児童生徒
小学部 3・4・5年 II A課程、一般課程
- 2 教材を使用する活動
朝の会 発表
- 3 ねらい
自発的に発表したり、質問しようとしたりする意欲を喚起する。



教材の使い方	配慮点
<p>朝の会で「昨日の出来事発表や質問」に消極的な児童達の、人前で発言しようとする意欲を喚起するために用いる。</p> <p>○発表できたらビー玉2個、質問できたらビー玉1個をそれぞれの児童の名前を書いた箱の中に入れていく。</p> 	<p>○ゲーム性を理解し楽しめるようルールを丁寧に知らせる。(発表、質問が多いほどビー玉がもらえ、くす玉を開くのに有利。早めに発表しないと先にくす玉が割れてしまうことなど)</p>
<p>○自分の発表が終わる度に、くす玉に下げてある容器の中にビー玉を入れていく。</p>  <p>○重みでくす玉が開き、中からお菓子等が落ちてくる。</p> <p>○自分がビー玉を入れた時にす玉が割れたら、お菓子がその児童のものになる。</p> 	<p>○発表中盤でくす玉が割れるようゴムを調整する。</p> <p>○発表、質問が活発になるよう言葉かけを行う。</p> <p>○緊張せず楽しい雰囲気になるよう心がける。</p> <p>○ある程度、自発的な発表、質問が定着してきたら、徐々にくす玉を使わないようにしていく。</p>